

---

# 再生の旅 前日

海陸

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

再生の旅 前日

### 【Nコード】

N3796J

### 【作者名】

海陸

### 【あらすじ】

TOSの再生の旅前日です。

コレックスSIDEで。

『俺も世界再生の旅に連れてってくれ!』

ロイドにそういわれて私は嬉しかった。

私は神子。

世界再生だけを望まれてきた存在。

そんな人のために一緒にいきたいといってくれたロイドがいてくれたことが私は嬉しかった。

私はロイドが好き。

ロイドがいなかったら私は今までだって生きてこれなかっただろう。

そんな彼と長くいたい、一緒にいたいのに……

世界再生は危険な旅だ。

今までの神子だって何人も失敗して命をおとしたと聞いている。

今度こそ成功させなきゃいけない。

そんな旅に大好きな彼を巻き込める訳がない。

だから……

私は……

――翌朝――

『それじゃあ……いつてらっしやい。』  
『うん！それじゃまたね』

元氣よく友達のジーニアスに別れの挨拶をし、  
私は世界再生の旅に出発した。  
見送りの人の中にあの人……ロイドの姿はない。

私は昨日の夜、ロイドに嘘をついた。

『明日のお昼に出発するからその時にきてくれるっ。』

こんな危険な旅に大好きな人をまきこめる訳がない。  
それなのに私は断りきることができず彼に嘘をついた。

彼は怒るだろう。

嘘をつかれたことに悲しみもするだろう

でもこの選択は間違ってたなかったらと私は思う。

ロイド。

私はあなたに逢えて今までの人生をたのしくいきることができまし  
た。

最後に私の気持ち伝えたかったなあ・・・

さよなら・・・ロイド・・・

END

## (後書き)

お初です。海陸です。

小説とか初めてなんでいろいろ指摘してくれるとたすかります。

時間があるとき更新していく予定なんでよろしくおねがいします。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3796j/>

---

再生の旅 前日

2010年10月10日00時15分発行